

G7 気候・エネルギー・環境大臣会合コミュニケについて

2023年4月15日から16日に、札幌市で「G7 気候・エネルギー・環境大臣会合」が開催され、コミュニケ（共同声明）が採択されました。

この度のコミュニケでは、「ネット・ゼロで、気候変動に強靱で、循環型で、ネイチャーポジティブな経済への転換を実現し、地域の能力、ニーズ及び個々の環境条件に基づく社会経済的機会を促進する上での地方の主体の極めて重要な役割」が認識され、「地方の主体による行動への支援を促進し、成功事例の共有を奨励し、都市間連携を促進すること」が示されました。

また、「地方の気候行動を促進する国内及び国境を越えた国の政策及びプログラムを共有し、コベネフィットを追求し、国際協力を模索するための『地方の気候行動に関する G7 ラウンドテーブル』」が設立され、Urban7 (U7) との対話を促進することが示されました。

これらは、「2023年 Urban7 市長宣言」で主張している「マルチレベル・ガバナンス」を具体化する取組であり、U7 が「地方の気候行動に関する G7 ラウンドテーブル」に招待されたことを歓迎します。

このようなオープンな対話とパートナーシップが、世界共通の重要な課題である気候変動対策のより一層の推進に資するものと考えております。

今後とも、U7 は、G7 諸国が立ち向かうグローバルな課題の解決に向けて、さらなる貢献をしてまいります。

2023年4月21日

U7 グループ【2023 U7 市長会議 議長】
指定都市市長会会長 久元喜造（神戸市長）

